

政府閣僚会議： 今週の議題(2008年5月26日)

議題 1. 2009年及び2010年と2011年の計画期間における税政策の基本的方向性とその実現化を方向付ける連邦法の草案について

(アレクセイ・クドリン財務相による報告)

報告は考慮に入れられた。財務省は経済発展省、その他の関連する連邦執行権力機関とともに、以下のことに注意を払いつつ、2009年及び2010年と2011年の計画期間における税政策の基本的方向性の草案を練り上げる。

- ・ 科学研究と実験設計の作業を促進する追加的対策の採用期間の明確化
- ・ 原油採掘量の増加を方向付ける対策の実施
- ・ 組織におけるいくつかの基本設備グループの加速償却の導入
- ・ 支店や本店を所有する農産物生産者の統一農業税への移行資格を含めて、特別税制の適用方法の明確化
- ・ 金融市場参加者にとって好ましい状況を創設するための税制の改善
- ・ エネルギー節約やエネルギー効率の促進
- ・ 移転価格に対する管理の改善

2009年及び2010年と2011年の計画期間における税政策の基本的方向性の完成草案は予算システムの歳入変更を考慮した複合的評価に沿った必要資料とともに2008年8月1日までにロシア連邦政府に提出する。

財務省、経済発展省、農業省、産業・貿易省、保健・社会省は関連連邦執行権力機関とともに、エチルアルコールとアルコール含有製品に対する物品税徴収の現行システム変更についての議題を検討し、提案をロシア連邦政府に提出することを委任された。

教育科学省、経済発展省、財務省、エネルギー省、産業・貿易省、関連連邦執行権力機関はロシア科学アカデミーとその他の関連機関とともに、2008年8月15日までにロシア連邦政府に科学研究と実験設計作業の優先リストに関する提案を提出する。

財務省、経済発展省、エネルギー省、農業省は、以下の質問に関する下院における第二回演説の審議に対する法案作成の際に「ロシア連邦税法典第2部の修正に関する」連邦法案を修正する形で提案を作成し、2008年8月15日までロシア連邦政府に提出する。

- ・ 開拓に多額費用がかかる産地における原油採掘を行っている組織のための促進税の導入
- ・ 原油採掘の間接計算への移行、同様に、採掘された原油の質量概念の課税目的での明確化

- ・2012年までを含めた利潤税のゼロ率の保持を考慮に入れて、農業製品生産者のための組織利潤税の特恵税率の適用期間の明確化
- ・組織におけるいくつかの基本設備グループの加速償却

経済発展省、財務省、産業・貿易省は関連連邦執行権力機関とともに、2008年6月1日までにロシア連邦政府に革新的製品生産のために予定されていた、いくつかの種類 of 機械設備加速償却の規定に関する提案を作成し提出する。

議題 2. 退役軍人と障害者の社会保障の政策実施に関して

(タチヤナ・ゴリコヴァ保健・社会発展相による報告)

報告は考慮に入れられた。保険・社会発展省、財務省は以下のことを委任された:

- ・2008年6月15日までにロシア連邦政府に障害者に自動車を提供するための、または彼らに臨時の補償金を渡すための規定に関する提案を提出する。
- ・「2008年及び2009年と2010年の計画期間における連邦予算に関する」連邦法の修正準備と2009年-2011年の連邦予算案の作成の際に、障害者に対する自動車または提示した補償の提供と関係する予算割当を金融費用に規定する。

保健・社会発展省、経済発展省、財務省は退役軍人や障害者に支払われている年金を含めた、年金保険部門の金額のインデクセーションを2008年8月1日からの実施することに関する提案をロシア連邦政府に提出する。

ロシア保健・社会発展省は医療社会検査連邦国家施設の事業改善—それらへの専門職員補充、物質的・技術的基礎の強化、それらの事業の法的基準の保障の部門を含めて—に関する対策を採用する。

保健・社会発展省はロシア連邦構成主体の執行権力機関とともに、品質改善や退役軍人病院において退役軍人に提供する医療支援の容易さに関する対策を採用することが委任された。